

第2回

公募展

Jam

審査結果

この度は全日本画材協議会主催「第2回 Jam 公募展」に応募いただき、誠にありがとうございました。11月15日に応募が締め切られ、全国から292点の作品が寄せられました。12月7日に厳正なる審査が行われ、49点が受賞しました（次ページ表参照）。その中から大賞1点、審査員特別賞（大賞に匹敵する優秀作）3点の受賞が決まりました。また、44点が入選を果たしました。

審査委員長：川見良夫（全日本画材協議会会長） 審査委員：弓手研平（洋画家・一水会常任委員）、nao morigo（画家）、全日本画材協議会常任理事5名

JAM大賞

清水丞愼『波止場』



審査員特別賞

舟田治彦
『志賀川の夕暮れ』



審査員特別賞

岡田博美
『秋祭』



審査員特別賞

船井移津子
『住吉さん(住吉大社)につづく道』



▼受賞者一覧



審査結果

「第2回Jam公募展」受賞者

賞	氏名	題名
JAM大賞	清水亙悞	波止場
審査員特別賞	舟田治彦	志賀川の夕暮れ
審査員特別賞	岡田博美	秋祭
審査員特別賞	船井移津子	住吉さん（住吉大社）につづく道
アルス色彩工業賞	坂本貴彦	屋敷門
アルテ賞	西本義英	アレイからす小島からの眺望
伊研賞	沖田莉奈	大隅横川駅
一休園賞	市川賢次	牡蠣打ち船のある漁港
USUI BRUSH賞	滝紀子	千里の街からこんには
王冠化学工業所賞	伊藤洋子	奥入瀬
上羽絵惣賞	竹下悠	母のふるさと“秋の西都原”
オリジン賞	是則孝史	光る牛舎
吉祥賞	長島学	調神社
クサカベ賞	石崎将浩	屋台通り
彩画堂賞	川本敬子	午後の港
サムトレーディング賞	櫻井杏純	一緒に育った山
新日本造形賞	坂井敏雄	大河の煌き
大日本美術工芸賞	中宗都美	橙集
田中金華堂賞	藤井一孝	異空間
ターナー色彩賞	田中伸子	専立寺の太鼓楼
谷口松雄堂賞	山下恒夫	歩こう鴨川
ターレンスジャパン賞	亀岡早百合	瀬戸内fantasy（コンビナート）
チャコペーパー賞	三浦啓子	切り通し
デリーター賞	山口啓一	バルーンフェスタ
同志舎賞	山本真由美	夜の1杯飲み屋
東洋クロス賞	野田真章	雨・閑宿
ナカガワ胡粉絵具賞	太田絵里子	宮島からの風景
中里賞	中村さとみ	冬の夕暮れ
那須野画材工業賞	田川博	柳並木と清流の街、城崎温泉
名村大成堂賞	川合百利子	岡崎 大樹寺
ニッカー絵具賞	佃直美	夜の練習
日本色研事業賞	塗木マサミ	茜色の桜島
パジコ賞	酒井万紀	あかねさす
バニーコルアート賞	丹羽智美	私の見たステキな岡崎城
バンコ賞	西村恵子	「母偲ぶ日田」
美術工芸センター賞	渡邊三次	雪の里山 静寂
美術出版エデュケーショナル賞	江口信博	久留米市美術館（旧石橋美術館）
福岡工業賞	藤谷尚希	鐘ヶ淵・造船所
文房堂賞	駒井直子	みどりの屋根
墨運堂賞	名取川雅司	散居夕映
ホルベイン画材賞	對馬基起	黄昏の道
ホルベイン工業賞	津久井陽平	まどろんだ風景
松田油絵具賞	中村均	山陰 海岸
マルオカ工業賞	鎌田洋子	悠久
丸善美術商事賞	田中喜代次	也良の防人
マルマン賞	入木健	暁冬
道刃物工業賞	栗林照一	赤城、待春
ミュージアム賞	井口泰義	夕映えの岩田川
ラーソン・ジュール・ニッポン賞	神内巍	九頭竜峡

「第2回Jam公募展」入選者

七宮詠時 塩塚俊一 中川淳子 谷森峰代 内山和俊 田中裕子
 星野清和 小笠原あい子 久野英子 白井秀夫 小寺博子
 山口隆司 熊谷雅世 春沢雄二 公家清人 石橋直樹 早坂貴代史
 片山亜幸 小沼敦子 山下昌則 石村優衣 大野一秀 伊佐治孝夫
 増元充 稲岡篤 志賀眞佐子 今野和利 京岡英樹 川勾英雄
 角野みち子 形部映夢 清水範子 杉森康彦 安川泰史 中村幸彦
 仲村理恵 安部律子 山口泰子 坂井幸子 山下昭 西本富雄
 鬼原敏行 市岡あけみ 村田敬之 (以上44名・順不同)

受賞作品展

「第2回Jam公募展」受賞作品展を下記の通り開催、全国の全日本画材協議会会員店のギャラリーを巡回いたします。お近くの会場では是非ご覧ください。会場の住所・地図は全日本画材協議会のサイト「絵を描く.com」(<http://www.eokaku.com>)等でご確認ください。

会期	会場 (場所 電話)	開廊時間	休日
2016年12月19日(月) ～2017年1月7日(土)	ホルベイン・ギャラリー (大阪市中央区 Tel 0120-941-423)	11:00～18:00 (最終日15:00)	日・祝
2017年1月11日(水) ～1月18日(水)	ランプ坂ギャラリー (東京都新宿区 Tel 03-3359-3413)	11:00～18:00 (最終日15:00)	木
1月22日(日)～1月28日(土)	八戸彩画堂 (青森県八戸市 Tel 0178-24-4222)	10:00～17:30	月
2月2日(木)～2月12日(日)	詩季画材 (群馬県前橋市 Tel 027-224-5196)	10:00～18:30 (最終日15:00)	水、第三火
2月15日(水)～2月27日(月)	中井三成堂 (兵庫県姫路市 Tel 0792-82-1575)	10:00～19:00	火
3月7日(火)～3月19日(日)	彩雲堂 (愛知県岡崎市 Tel 0564-21-4844)	9:30～19:00	月
3月22日(水)～4月5日(水)	ひまわり画材 (埼玉県新座市 Tel 048-480-5747)	10:00～20:00 (最終日15:00)	無休・臨時 休日あり
4月14日(金)～4月23日(日)	ギャラリーボナール (三重県玉城町 Tel 0596-58-8600)	11:00～16:00 (最終日15:00)	会期中無休
4月25日(火)～4月30日(日)	art space定禅寺ギャラリー (宮城県仙台市 Tel 022-225-7647 〈えかきや画材〉)	10:00～17:00 (最終日15:00)	年末年始を 除き無休
5月15日(月)～5月28日(日)	ギャラリー彩光舎 (埼玉県さいたま市 Tel 048-822-9952)	11:00～18:00	年末年始を 除き無休
6月6日(火)～6月11日(日)	山本文房堂画廊 (福岡県福岡市 Tel 092-751-4342)	10:00～19:00 (最終日15:00)	第3月、年末 年始
6月23日(金)～7月2日(日)	井ザワ画房 (福井県福井市 Tel 0776-33-5380)	9:00～19:00 (最終日15:00)	第3日
7月8日(土)～7月14日(金)	キレイ堂画廊 (富山県富山市 Tel 0764-25-2875)	10:00～17:00 (最終日17:00)	年末年始を 除き無休
7月20日(木)～7月30日(日)	白木屋 (栃木県宇都宮市 Tel 0286-33-3258)	9:30～19:00 (最終日15:00)	水

審査評

「第2回 Jam 公募展」の審査にあられた弓手研平（洋画家・一水会常任委員）、nao morigo（画家）両氏から「審査評」をいただきました。

弓手研平（ゆんで けんぺい／洋画家・一水会常任委員）

Jam公募展の素晴らしいコンセプトに深く共感します。今年はより広く全国から応募があり、モチーフや技法も多様、4号画面に目一杯に描き込まれた完成度の高い作品が多数ありました。中でも大賞の清水氏「波止場」は、鮮やかな色面と骨太なタッチが醸す現場感に共鳴しました。明るい金箔の額縁もピタリ、見事なグランプリです。特別賞作品には、緻密な作品が多数ある中で、Jam公募展ならではのメッセージを強く感じました。岡田氏の、地元祭りの一コマを軽快に伝えるタッチ、船井氏の身近な路地に哀愁漂うセピア調の素朴さ、舟田氏のありふれた河川敷を絵にすることでこそ伝わる重み。この三点からは、より強く地元風景への親しみを感じ取ることが出来ました。取り組み易い小品には、ややもすれば緻密に詰め込みがちです。「皆に知ってほしい」ことが地元の風景の何なのか、Jam公募展の意義が日本人の琴線に触れるからこそ、絵を描くことがより身近に感じられる風土が広がればと思います。



nao morigo（なお もりごう／画家）

今回も沢山の素晴らしい作品が集まりました。

前回に増して絵の完成度が高く、最終審査ではうなりながら悩む程でした。

審査をしながら、それぞれの町に旅に出たようでとても楽しい気分を味わう事が出来たという事は、とても素晴らしい絵が集まった事だな〜と、皆さんの絵画スキルに感心致しました。

とてもハイレベルな作品が揃いましたが、審査する私たちがその町をいかに感じる事が出来るか。また、絵の基礎が出来ている上で独創性が表現されているか？ を中心に審査をさせて頂きました。

「この景色を見に行ってみたいな！」と思える作品や、「その世界の中に入って、その景色の中を歩いているような気分になることができる」そんな作品が沢山あり、審査を終えた後もその景色を思い描く事ができました。

見ている私たちが、集まった作品の数だけの旅が出来る。次もそんなステキな作品をお待ちしております。

2016年12月7日の審査風景

